

2020年度水辺の自然再生共同シンポジウム

水辺の原風景と淡水魚の復元

侵略的外来種防除と世界農業遺産「大崎耕土」の推進



宮城県大崎市里山のため池：マガモとオナガガモなど多くの水鳥が羽を休めています（上）。潜水して魚を食べるホシハジロ（左下）やキンクロハジロ（右下）もやってきます。写真：高橋忠

2020年10月 25日～11月15日（日）

会場：シナイモツゴ郷の会URL

主催：水辺の自然再生共同シンポジウム実行委員会

（NPO法人シナイモツゴ郷の会、旧品井沼周辺ため池群自然再生協議会、ナマズのがっこう、全国ブラックバス防除市民ネットワーク）

後援：大崎市、大崎市教育委員会、JA新みやぎ、TOYOTIREグループ環境保護基金

≪ 企画責任団体：NPOシナイモツゴ郷の会 MAIL:yy0910*ktj.biglobe.ne.jp ≫

≪ 問い合わせ先：シナイモツゴ郷の会 MAIL:kiyotaka-toto*ktf.biglobe.ne.jp TEL：090-4043-3692 ≫